

製品名: CD106 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82100**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ICC,ELISA,FC
反応性	人間、ネズミ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	81.3kDa

抗原情報

遺伝子名	CD106
別名	VCAM1; INCAM-100
遺伝子 ID	7412.0
SwissProt ID	P19320
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD106 (AA: 追加 25-183) の精製された組み換え断片。

背景

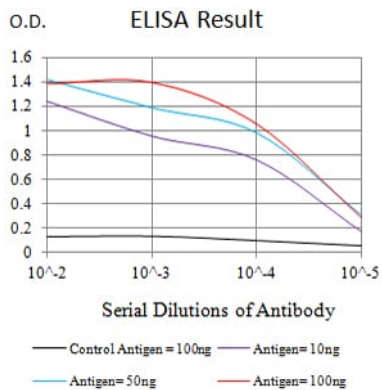
この遺伝子は Ig スーパーファミリーに属し、サイトカイン活性化内皮細胞によって発現される細胞表面シアロ糖タンパク質をコードします。この I 型膜タンパク質は、白血球と内皮細胞の接着およびシグナル伝達を媒介し、動脈硬化症および関節リウマチの発症に関

与している可能性があります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする3つの選択的スプライシング転写産物が報告されています。

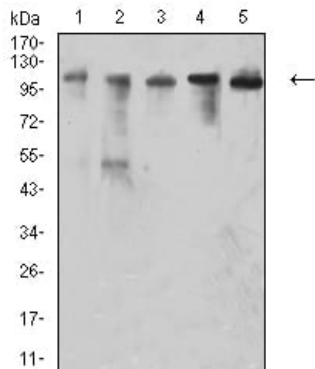
研究分野

-

画像データ



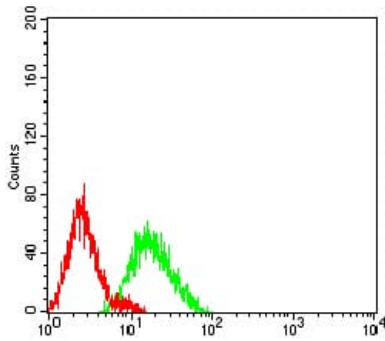
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



EC (1) 、COS7 (2) 、MCF-7 (3) 、HepG2 (4) 、およびHela (5) 細胞溶解物に対するCD106 マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



CD106 マウス mAb (緑) を用いたHela 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



CD106 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。